

住宅の気密性能基準値と実測値

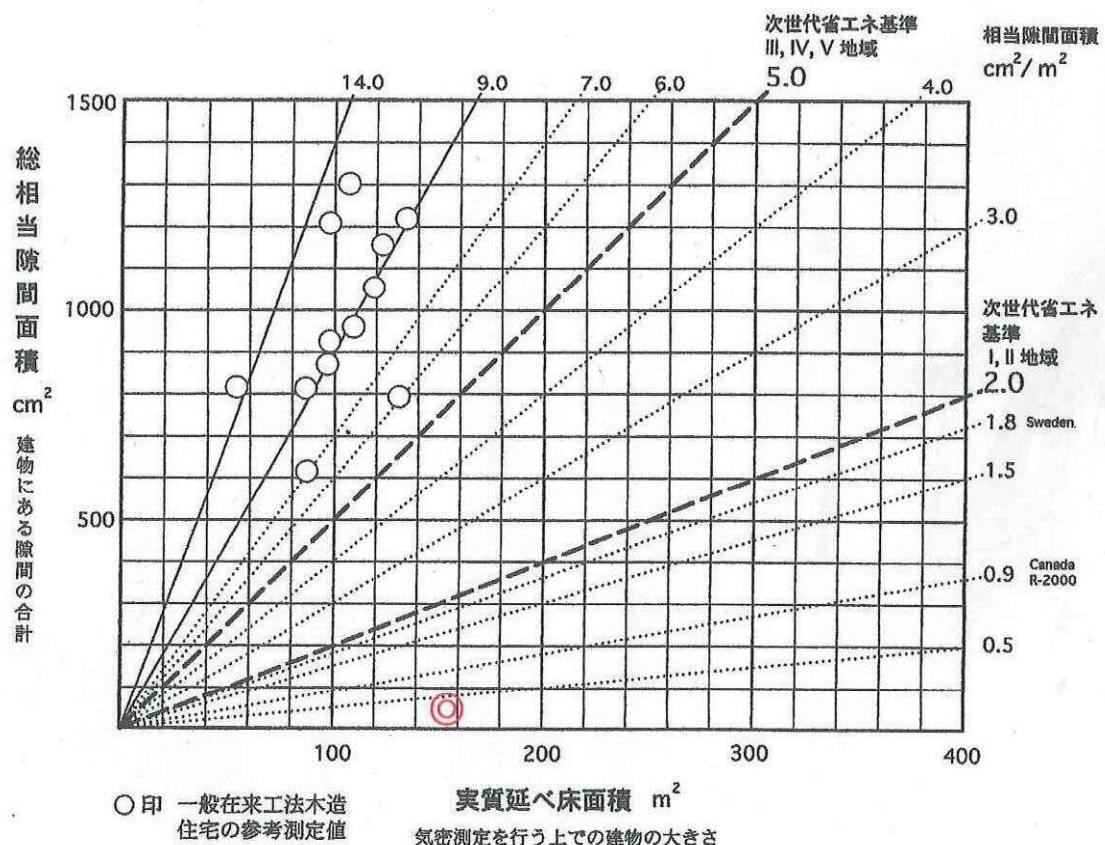
実測した住宅：牟礼モデル 様邸

埼玉県寄居町 (H11年次世代省エネ基準IV地域)

測定日： 2012年 6月 2日

実測した住宅の測定値： ◎印

相当隙間面積 : 0.4 cm²/m²



次世代省エネ基準の地域区分

I 地域：北海道。 II 地域：青森県、岩手県、秋田県。 III 地域：栃木県、山形県、宮城県、福島県、新潟県、長野県

IV 地域：茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、富山县、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山县、鳥取県、島根県、岡山县、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県。 V 地域：宮崎県、鹿児島県。 VI 地域：沖縄県

但し、一部の市町村（省略）については、上記の区分にかかわらず、他地域に区分される。〈例〉東京都奥多摩町埼玉県大瀬戸町群馬県沼田市新治村茨城県下館市岩瀬町等はIII地域。栃木県日光市群馬県草津町水上町山梨県富士吉田市等はII地域。栃木県宇都宮市足利市鹿沼市国分寺町等はIV地域。千葉県銚子市東京都伊豆七島茨城県波崎町等はV地域。

＜評価＞ 対象建物は H11 年次世代省エネ基準IV地域内ですが、I・II 地域基準（主に北海道・東北）を上回り更にカナダ R2000 基準をも上回る高気密性能住宅です。

参考…H11 年次世代省エネ I・II 地域基準値…相当隙間面積 2.0 cm²/m²以下

H11 年次世代省エネIV地域基準値…相当隙間面積 5.0 cm²/m²以下

カナダ R2000 基準値 ………………相当隙間面積 0.9 cm²/m²以下

50Pa 時の漏気回数 1.5 回/h 以下